



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2025年 4月 7日

企業・団体名 株式会社サンコー

代表者名 代表取締役 稲波 良孝

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和 6年4月1日～令和7年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 私たちの生活に不可欠なライフラインである富山県内の上下水道環境を守ります
	【実施状況】 富山県内の上下水道施設の整備・点検・施工等を通して、富山県内の上下水道環境の維持に取り組んだ。 令和6年1月1日に発生した地震による災害復旧にも取り組みました。
2	【目標】 再生可能エネルギー機器の普及を推進し、二酸化炭素排出量の削減を図る
	【実施状況】 再生可能エネルギー機器であるペレットストーブの利用推進に取り組み、36トンCO2の二酸化炭素を削減し、目標を達成した。
3	【目標】 間伐材や未利用材が原料である木質ペレット燃料の利用を推進し、資源の有効利用に取り組む
	【実施状況】 再生可能エネルギーである木質ペレット燃料をペレットストーブユーザーに15.6トン(弊社販売量)利用推進した。 間伐材等の資源の有効利用、林業の活性化や森林の整備、雇用の創出に取り組んだ。 木質ペレット燃料は県内のホームセンター等でも販売しており、ペレットストーブ1台につき1シーズン平均1トンの木質ペレット燃料を使用します。現在県内に750台程度設置されていると思われます。

※宣言日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。